



SWISSCOM とのパートナーシップ: 20 年以上にわたる年次報告書の翻訳

28 名の翻訳者

21 件の年次報告書を翻訳

毎年の翻訳量 85,000 ワード

年次報告書は、企業のコミュニケーションにおいてとりわけ重要なものの一つです。企業イメージの形成に寄与し、投資家やクライアント、ベンダー、メディアなどに企業のストーリーを伝えるものです。優れた年次報告書は、企業の関係者のロイヤルティを引き出し、関心を高めます。また、年次報告書にはその企業らしい説得力を持つブランド ボイスやスタイルが込められており、これらを言語を越えて伝えることが重要です。

このような報告書の作成と翻訳は、専門性の高い財務資料、サステナビリティ レポートに関する要件、厳しい締切、原文テキストの連続的な提供などの要素により、容易ではないことがほとんどです。報告書のための資料の作成や収集が、翻訳プロセスの最終段階まで続くこともあります。しかも、年次報告書では非常に高度なセキュリティおよび機密保持の基準が求められます。

非常に機微性の高い資料や財務データが含まれ、ブランド独自の表現やスタイルのガイドラインがあるため、年次報告書にはセキュリティ要件が伴います。

通信業界大手の Swisscom には、年次報告書の翻訳を 20 年以上にわたって当社にご依頼いただいています。最新の年次報告書は、200 ページ (約 85,000 語) に及ぶ充実したものでした。当社は、厳しい締切に追われる中、報告書の作成と並行する形で翻訳を進めました。このような状況では、効率的に整理された翻訳プロセスが不可欠となります。Swisscom には、このような重要なコミュニケーションの翻訳を毎年当社にご依頼いただいております。当社の財務分野や企業コミュニケーションに関する幅広い経験や、20 年以上に及ぶ Swisscom とのお付き合い、年次報告書に毎年対応してきた実績により、多大な信頼をいただいています。

お客様について

Swisscom はスイスを代表する通信会社で、主要な IT 企業でもあります。首都ベルンに近いイッティゲンに本社を構え、スイス国外ではイタリアでも Fastweb として事業を展開しています。従業員数は 19,000 名を超え、111 億 1,200 万スイス フランの年間売上を達成しています。スイス連邦政府が 51% の株を保有し、スイスでも最も持続可能かつ革新的な企業に数えられています。



課題

このプロジェクトでは、多言語（ドイツ語、英語、フランス語、イタリア語）および複雑な財務分野の専門的内容への対応、短納期の厳守が求められました。しかも、Swisscom の年次報告書は 85,000 語にも及ぶ、とても大きな文書だったため、30 名近くの翻訳者でチームを編成し、その全員をネットワークでつなげて、最新の翻訳と翻訳メモリ (TM) にリアルタイムでアクセスしてもらう必要がありました。いつでもどこからでもアクセスできる環境が必要だったのです。

当社では、Swisscom の年次報告書の作成と並行して翻訳を進めることになりました。このような流れとなったため、いくつかの課題が生じました。まず最初に、大規模な翻訳チームの全員が、継続的に更新される用語データベースにリアルタイムにアクセスできる必要がありました。このアクセスが可能になることで、翻訳者の効率性が高まります（さらにプロジェクトのコスト効率にもつながります）。

また、このアクセスにより、年次報告書全体の翻訳の表現やスタイルの一貫性を確保できます。2 つ目の課題は、新しい原文資料に対応する人材を迅速に割り当てたり、予定になかった既存資料への変更に対応したりなど、プロジェクト管理チームが翻訳プロセスへの突然の変更に対応できるようにしておく必要があったことです。

ソリューション

当社は Swisscom のニーズに対応するため 3 つの対応策を講じました。まず、28 名の翻訳者チームは、通信業界、財務報告書、スイスのサステナビリティレポートに関する要件という 3 つの専門性の高い分野の専門知識を持つ人材で編成しました。サステナビリティレポートは専門性が高く、比較的新しい分野で、スイスの規制を順守するうえできわめて重要です。当社では、同年に Swisscom のサステナビリティレポートの翻訳を担当していたため、その経験を活かすことができました。

この内容は、2022 年の年次報告書のおよそ半分を占めるものでした。財務報告も同様に要件の厳しい分野ですが、当社の言語エキスパートの得意分野でもあります。当社では、他のクライアントの財務報告書のプロジェクトにも定期的に対応しています。場合によっては、お客様の年次報告書の制作自体を担当することもあります。当社のチームは年次報告書の翻訳に精通しているだけでなく、年次報告書の記述や構成についてもその基礎から十分に理解しています。翻訳の精度を確保するために、3 つのターゲット言語（翻訳対象の言語）それぞれに 1 名のリード翻訳者を指定し、このリード翻訳者がすべての調整とレビューを行うことで、一貫性のある品質管理を実現しました。

当社は 2 つ目の対応策として柔軟な翻訳プロセスを構築しました。当社での翻訳作業と並行して、Swisscom での報告書の作成と更新が行われていたため、当社は時として変更への迅速な対応や新しい原文テキストへの対応が求められました。年次報告書の翻訳、フィードバック、改訂には 300

時間、4 か月以上の時間を費やしました。

当社は、新規テキストや更新に常時備えるために、このプロジェクトのために優秀なチームを編成しました。28 名の翻訳者に加え、プロジェクト マネージャー 2 名、アカウント マネージャー 1 名、言語エクセレンス マネージャー 1 名を確保し、強固なチーム編成で翻訳に対するフィードバックや、時折発生する原文テキストの改訂に対応しました（原文に改訂があれば当然、翻訳にも変更が必要になります）。

さらに当社のチームは、プロセス全体にわたり、完全に新規の原文テキストが提供された場合にも対応する必要がありました。通常のプロジェクトであれば、原文テキストはプロセスの開始時に最終版の状態で開催されるものですが、当社では戦略的に人材を確保し、これまでに蓄積してきた知見を活かすことで、Swisscom の年次報告書のように、原文テキストに変更が加わるような翻訳プロジェクトにも対応できます。

3 つ目の対応策は、考え得る限り最高のサイバーセキュリティを確保することでした。報告書には機微データが多く含まれます。当社は Swisscom から提供される原文テキストのファイル共有と保存に、スイスを拠点とする有名なサイバーセキュリティテクノロジーを採用しました。それにより、Swisscom に安心感を提供するとともに、厳格なセキュリティ要件を確実に満たしながら年次報告書の翻訳を実施しました。

数字で見る実績

- **3 つのターゲット言語:** ドイツ語からフランス語、イタリア語、英語
- **プロジェクト期間 4 か月:** キックオフミーティング、デブリーフィング、進行中の翻訳フィードバックおよび変更を含む
- これまでにライオンブリッジが翻訳した Swisscom の **年次報告書 21 件**
- 毎年このプロジェクトに専任の **翻訳者 28 名**
- 毎年の **作業時間 300 時間**
- 毎年の **翻訳量 85,000 ワード**



ライオンブリッジのアプローチ



プランニング

- プロジェクトの範囲と成功の基準
- キックオフミーティング
- 役割と責任
- 詳細なスケジュールとコミュニケーション計画
- エスカレーションポイント
- 完了後のデブリーフィング



複数の部門から編成されたチーム

- 2 名のプロジェクトマネージャーと 1 名のアカウントエグゼクティブ
- 28 名の専門知識を持つ翻訳者
- 1 名の言語エクセレンスマネージャー



コミュニケーション

- ステータスレポート
- 情報の一元化
- 透明性の確保と重要なポイントへの重点的な対応

「昨年 1 年を通じて、ライオンブリッジの翻訳作業の中心チームは常に標準を超えるパフォーマンスを見せてくれました。信頼性と効率性に優れ、成果主義であり、信頼に足るチームで、彼らの業界知識の深さに当社の経営陣も感銘を受けていました。積極的にニーズを汲み取り、コミュニケーションの流れを円滑にするために、常に新しい方法を取り入れてくれました。」

ライオンブリッジはパーソナライズされたサービスに、最高レベルのセキュリティと機密保持を組み合わせ、業界トップクラスのサービスを提供しています。そのおかげで、当社は非常に精度が高く読み手の関心を引く年次報告書を公開することができ、用語の一貫性も維持されています。ライオンブリッジの翻訳者は当社に不可欠な存在であり、このように大規模で複雑なプロジェクトの大変な作業も安心して任せることができます」

Swisscom、グループ経理部門責任者、ステファン・ザラー氏

結果

ライオンブリッジは、21 年連続で Swisscom の年次報告書の高品質な翻訳を提供してきました。広くグローバルなオーディエンスにリーチを広げ、感銘を与えられるよう常に尽力しています。グループ経理部門責任者の言葉を借りれば、当社は、Swisscom が「非常に精度が高く読み手の関心を引く年次報告書を公開」できるように支援を提供しています。当社は、Swisscom の業界やこれまでの年次報告書について把握しているという強みだけに頼らずに、このように非常に専門的な報告書でも常に「用語の一貫性を維持」し、ブランドとしてのスタイルやトーン（語調）についても一貫性を維持するよう常に力を尽くしています。多くの場合、年次報告書はブランドを表現するものであり、投資家やベンダー、クライアントなどのロイヤルティを高めるためのものであるため、このような「質」が重要となります。当社の翻訳は、Swisscom がブランド力を高め、グローバルに収益を拡大し、カスタマー エクスペリエンスを向上させるうえで重要な役割を果たしています。この 200 ページに及ぶ報告書の作成と翻訳が並行して行われる状況であっても、お客様が期限までに 4 つすべての言語の公開準備が整うかどうか

かを心配する必要はありませんでした。当社のプロジェクト管理に抜かりはなく、年次報告書の作成と編集に要した数か月の間、円滑に Swisscom をサポートし続けました。さらに、当社は、Swisscom 社内の年次報告書の制作/公開プロセスの簡素化を毎年支援しています。

また、当社は、サステナビリティレポートに関する新しいスイスの規則に問題なく対応できるよう Swisscom に必要な支援を提供しました。豊富な知識と経験を持つ当社の言語専門家チームは、専門性の高い重要な箇所にも問題なく対応しました。

Swisscom の年次報告書においてサステナビリティレポート部分は非常に重要であり、全体の半分以上を占めるほどでした。最後に、特に注目すべき点として、Swisscom は 2022 年 年次報告書における翻訳コストを 43% 削減し、それに当社が大きく貢献したことが挙げられます。Swisscom にとっては、わずか 1 年で達成できた経済的メリットとしてかなり大きなものです。過去 20 年以上の分も加味すると、翻訳コストの節減効果はさらに高くなります。当社によって実現した具体的な節減額は年によって異なりますが、節約額の合計を積み上げれば、さらに大きな額になります。